

「高百合」の肥育時の特徴と枝肉成績

福島県農業総合センター畜産研究所肉畜科

1 部門名

畜産 - 肉用牛 - 育種・改良

2 担当者

古閑文哉・石川雄治・内田守譜・鈴木庄一・荻野隆明

3 要旨

新たに造成される基幹種雄牛の早期活用を促進するためには種雄牛候補牛である現場後代検定牛の産子を用い、その肥育及び枝肉特性を解明し、詳細な情報を提供する必要がある。本課題においては、「高百合」の肥育及び枝肉特性について調査を実施した。

(1) 発育状況

発育の指標となる体高、体重について、公益社団法人全国和牛登録協会が作成した黒毛和種正常発育曲線と比較した(図1、図2)。体重及び体高は、肥育全期間を通じて平均値を大きく上回る良好な数値で推移した。

終了時には、体重にバラツキがみられたが、肥育初期から終了時まで高い増体が期待できる種雄牛である。

(2) 枝肉成績速報

現状において、去勢牛10頭が出荷されている。独立行政法人家畜改良センターが調査した全国平均と比較すると、どの枝肉肉質をとっても大きくその数値を上回っており、今後の出荷成績が期待される。

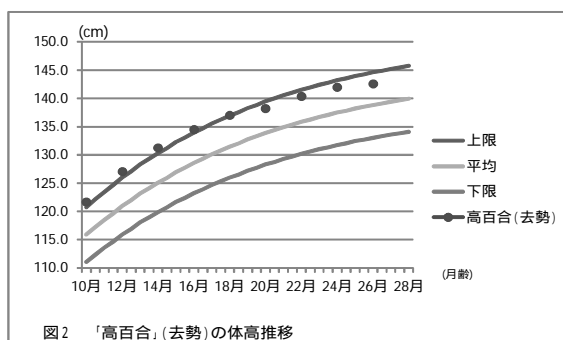
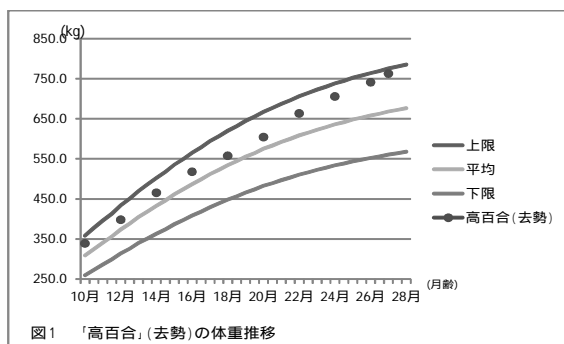


表1 「高百合」現場後代検定の成績速報

No	血統			性	枝重	ロース芯	ハラ厚	皮下脂肪	歩留	BMS.No.	格付	屠場
	父	祖父	曾祖父		(kg)	(cm ²)	(cm)	(cm)				
1	高百合	北平安	第5隼福	去勢	474	59	8.2	2.0	74.8	9	A5	東京枝搬
2	高百合	平茂勝	東平茂	去勢	585	86	9.3	2.1	77.6	11	A5	東京枝搬
3	高百合	平茂勝	安福165の9	去勢	576	75	8.5	2.0	75.8	9	A5	東京枝搬
4	高百合	登美貴	東平茂	去勢	522	62	9.4	2.8	74.9	9	A5	東京枝搬
5	高百合	景東	高栄	去勢	577	64	8.7	2.6	74.0	11	A5	東京枝搬
6	高百合	雲仙丸	東平茂	去勢	524	56	7.6	1.8	73.5	6	A4	東京枝搬
7	高百合	登美貴	安平照	去勢	454	56	7.0	2.0	73.8	8	A5	東京枝搬
8	高百合	日本桜	東平茂	去勢	509	70	8.4	2.3	76.7	11	A5	東京枝搬
9	高百合	福寿幸	茂勝	去勢	527	81	8.7	1.7	77.7	11	A5	東京枝搬
10	高百合	日本桜	第2平茂勝	去勢	456	49	8.0	1.8	73.8	7	A4	東京枝搬
去勢					520.4	65.8	8.4	2.1	75.3	9.2	(100.0%)	
()内は4・5率												
県平均(肥育県として)					492.5	57.4	8.01	2.35	73.95	6.39		
全国平均					479.9	56.6	7.75	2.42	73.76	5.8		

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成23年度～26年度
- (2) 研究課題名 現場後代検定牛の肥育及び枝肉特性の解明
- (3) 参考となる成果の区分 (指導参考)

5 主な参考文献・資料

平成24年度農業総合センター試験成績概要